



No.297

釧路教育研究所

令和元年11月



釧路管内学校教育研究大会標茶大会を終えて

釧路教育研究所長 水上俊司

道東の地に秋の風情漂う10月3日、令和初めての釧路管内学校教育研究大会標茶大会が、管内各町村から320名を超える教職員の皆様のご参加をいただき盛大に開催されました。開会式には公務ご多用の中、標茶町長 佐藤吉彦様、北海道教育庁釧路教育局長 川端雄一様、釧路管内町村教育委員会連絡協議会副会長 内村定之様をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席をいただきました。また、その後の研究協議では、参加された各部会の皆様の熱心な意見交流が交わされるとともに、釧路教育局義務教育指導班の皆様や各町教育委員会指導室長の皆様から貴重なご助言・ご示唆をいただくことができました。多くの方々のご理解とご支援に心から感謝を申し上げます。

開会式の冒頭で、『大先輩からのメッセージ』を紹介させていただきました。「『最も強い者が生き残るのではなく、最も賢いものが生き残るのでもない。唯一、生き残るのは変化できるものである。』ダーウィンの言葉を引用するまでもなく、時代や社会が大きく変化する現代では、変化に対して子どもを育てることが求められております。また、時代や社会の変化とともに子どもたちの心や身体の成長の姿も著しく変化してきています。こうしたさまざまな変化に対応すべく教育改革、学校改善、授業改善は常に厳しい現状認識に立ち、今後の展望と危機感を持ちつつ展開されていかなければなりません。」(釧研紀要第64集)この度の学教研標茶大会におきましては、11の教科部会・特別支援部会において授業を公開していただきました。研究主題に基づく創意あふれる授業はもとより、その後の研究協議におきましても、参加者が発言しやすい体制を組織していただくなど、各町村教育研究所の実践や運営に多くの示唆を与えていただきました。授業を公開していただいた標茶町の先生方、そして養護・事務の両部会において職務の充実・改善に向けた実践的な提言をしてくださった発表者の皆様に心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。また、近藤所長をはじめ、標茶町教育研究所の皆様、「学教研」の意義をしっかりと見据えられた取組、また、本研究大会を標茶町研の活動を更に充実・発展させる契機にしたいという強い思い、さらにはその実行力に対し、心から敬意を表する次第です。次年度開催予定の浜中大会に本研究大会の思いがつながり、この学教研が「これまでの実践を見直し、今後の授業改善に結びつく」研究大会として機能するよう、各町村教育研究所の知恵の結集と、更なる実践の積み上げを期待しております。

結びになりますが、本研究大会を支えていただきました北海道教育庁釧路教育局、標茶町教育委員会をはじめ各町村教育委員会、標茶町教育研究所の益々の発展と、本研究大会にご参加いただきました皆様のご活躍を祈念申し上げ、本研究大会終了のお礼とさせていただきます。

令和元年度釧路管内 学校教育研究大会 標茶大会

○標茶大会の授業と部会、開会式の様子、参観者のアンケートの一部をご紹介します！



<国語>

- 色々悩み試行錯誤した分、よい授業になりました。色々意見はあったけれど子ども達があれだけ元気にワクワク参加すること自体すごいことです。
- 事後研の内容が全てです。勉強になりました。

<社会>

- 今後の目指すべき授業の方向性が具体的にイメージできた。
- 専門家の話を聞くことができたのは生徒達にとって良い経験になったと思う。

<数学>

- 対話、問いの多い授業であった。180度の理由を多く問うのはこのあとの証明でいきってくる
- 問い返しにより理解が深まったり、確認したりしていくスタイルを参考にしたいと思いました。

<理科>

- 参観した授業が一人のものではなく、部会の総力で作り上げられていると感じました。教材の工夫など、参考にさせていただきます。
- 発展の内容でしたが、大変授業者の先生の想いや考えが伝わってくる授業でした。

<体育>

- 子どもの運動量を保障するたくさん動く場面が設定されていて、大変参考になりました。場を分けてウォーミングアップを行っていて、私も取り入れたいと思いました。
- ハンドボールの授業を初めて見ました。かなり有効な教材ですね。どうぞもっと広めて下さい。



開会式（標茶中）



サテライト会場（虹別中）

<音楽>

- ・参観させていただきありがとうございます。本校の中学2年生も同じ曲を歌っているので勉強になりました。ぜひ体育館で聞きたかったです。

<図工>

- ・子どもたちへの声掛けや対応がとてもやわらかで温かったです。
- ・子どもの発想を引き出す授業となっていた。

<道徳>

- ・心の繋がりをレベル分けしたことで生徒は繋がりの「差」を考えやすくなっていました。
- ・テンポの良い授業、活発な問い返し、大変勉強になりました。

<特別>

- ・3校とも児童の自立を見据えた学習になっており、とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・子どもの成長を急がず、粘り強く待てる姿が本当に大切だと実感しました。

<英語>

- ・今求められているwritingやフォニックスの指導についてふれることができました。
- ・中学校の教員として、小学校の授業を見る機会が多くないので、勉強になりました。

<事務>

- ・とてもよかったです。全体で協議できるとなお良かったです。

<養護>

- ・レポートの中でほけんだよりの中身について知ることができ、勉強になりました。
- ・柱に沿っていろいろな話や交流ができてよかったです。（楽しかったです）いただいたヒントをもとに頑張りたいと思いました。

学校教育研究大会標茶大会まとめ

標茶町教育研究所研究部長 湯 浅 憲 二

10月3日（木）、釧路管内より総勢324名の皆様にご参加いただきまして、令和元年度釧路管内学校教育研究大会標茶大会を無事に終えることができました。公務ご多用の中、ご臨席くださいました、標茶町長 佐藤吉彦様、北海道教育庁釧路教育局長 川端雄一様、釧路管内町村教育委員会連絡協議会副会長 内村定之様をはじめ、ご来賓の皆様には、公開授業もご参観いただきまして、心より感謝申し上げます。

標茶町教育研究所では、平成30年度より標茶町の目指す子ども像にある言葉を教科部会のキーワードとして設定することとしました。これにより、各部会の重点が必ず標茶町の目指す子ども像につながることとなりました。「全ての部会の活動が、標茶の子ども達の未来につながる。」そんな一体感のある取り組みを意識して、研究を進めてきました。今回学校教育研究大会でたくさんの皆様に授業を見ていただき、貴重なご指導、ご助言をいただくことができました。これを財産として今後の研究改善に活かしていきたいと考えております。

【標茶町の目指す子ども像】

- ・健康で明るい子ども
- ・喜んで働く子ども
- ・自らねばり強くやり抜く子ども
- ・正しく考え、工夫して実行する子ども
- ・誠実で思いやりのある子ども

【各部会のキーワード】 ※一部抜粋

- ・「ねばり強く、正しく考える」（国語）
- ・「ねばり強く」「正しく考える」「工夫して実行する」（算数・数学）
- ・「喜んで働く子ども」「自らねばり強くやり抜く子ども」（特別支援）

最後になりましたが、標茶大会開催にあたり、釧路教育研究所の皆様には、事前打ち合わせ、準備、会場設営、運営等、全面的なご支援、ご協力を頂戴しました。また、ご指導、ご助言をいただきました釧路教育局、釧路管内町村教育委員会連絡協議会、各町村教育委員会、関係諸機関の皆様、そして、ご参加くださいました皆様に改めて心より感謝申し上げます。来年度の浜中大会のご盛会をご祈念申し上げまして、標茶大会のお礼の言葉とさせていただきます。

事務局通信

■立冬を過ぎ、釧路管内も気温が一気に下がってきました。弟子屈町川湯では、早朝うっすらと雪が降り積もった日があり、子どもたちが喜んでいる姿が見られました。いよいよ冬本番と覚悟はしているものの、除雪の二文字が頭から離れない私にとっては、悩ましい季節の到来でもあります。せめて家の周りを通学路だけには雪は降らないでと願うのは、私だけでしょうか。■さて、2学期も残りわずかとなってきました。インフルエンザのニュースが日を追うごとに増えているような気がします。学級閉鎖や臨時休業も心配される時期となりますが、学習のまとめ・習熟の時期でもあります。健康にはくれぐれもご留意ください。（事務局）

★釧路教育研究所★ 所報297号

発行日：令和元年11月

発行所：釧路教育研究所

発行者：水上俊司

URL

<http://senken.net/>

E-mail

info@senken.net

アクセス用QRコード

